

## 1-2 全天日射量

全天日射量は、県内9測定局で測定している。月平均値、月最高値を表1-2-1、表1-2-2に、9局平均の推移を図1-2-1、図1-2-2に示した。月平均値はいずれの局でも5月が最も高かった。6月の低下は梅雨期の影響によると思われる。最高値は5月が高く12月が低く、なめらかな変化を示している。各局の年平均値は0.52MJ/m<sup>2</sup>から0.57MJ/m<sup>2</sup>の間に、最高値は2.99MJ/m<sup>2</sup>から3.10MJ/m<sup>2</sup>の間にあり、地点間差は小さいといえる。

表1-2-1 日射量月平均(MJ/m<sup>2</sup>)

測定局	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
松戸根本	0.62	0.79	0.63	0.66	0.67	0.42	0.40	0.34	0.36	0.45	0.55	0.60	0.54
市川本八幡	0.65	0.83	0.66	0.71	0.73	0.45	0.42	0.34	0.38	0.46	0.55	0.61	0.57
習志野東習志野	0.62	0.83	0.63	0.68	0.71	0.45	0.43	0.34	0.38	0.47	0.54	0.61	0.56
千葉宮野木	0.55	—	—	—	—	0.38	0.37	0.28	0.30	0.41	0.50	0.55	(0.42)
市原岩崎西	0.58	0.80	0.61	0.61	0.65	0.42	0.40	0.31	0.37	0.45	0.51	0.59	0.53
市原郡本	0.57	0.79	0.63	0.65	0.65	0.44	0.38	0.29	0.34	0.42	0.48	0.55	0.52
袖ヶ浦横田	0.55	0.81	0.64	0.67	0.68	0.44	0.39	0.31	0.37	0.45	0.52	0.56	0.53
君津久保	0.57	0.83	0.64	0.69	0.70	0.46	0.40	0.32	0.37	0.43	0.51	0.59	0.54
成田幡谷	0.62	0.77	0.64	0.66	0.65	0.41	0.39	0.30	0.32	0.41	0.51	0.57	0.52
平均	0.59	0.81	0.64	0.67	0.68	0.43	0.40	0.31	0.35	0.44	0.52	0.58	0.54

表中の—は欠測を表す。

(千葉宮野木の平均値は参考値)

表1-2-2 日射量月最高(MJ/m<sup>2</sup>)

測定局	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
松戸根本	3.62	3.62	3.56	3.40	3.47	3.04	2.62	2.40	2.03	2.36	2.74	3.25	3.01
市川本八幡	3.65	3.71	3.68	3.53	3.45	3.30	2.83	2.39	2.05	2.39	2.76	3.30	3.09
習志野東習志野	3.55	3.66	3.67	3.50	3.43	3.31	2.83	2.44	2.12	2.45	2.83	3.35	3.10
千葉宮野木	3.26	—	—	—	—	3.15	2.52	2.37	2.04	2.30	2.68	3.07	(2.67)
市原岩崎西	3.56	3.66	3.62	3.54	3.40	3.18	2.65	2.41	2.06	2.49	2.77	3.21	3.05
市原郡本	3.45	3.57	3.61	3.61	3.47	3.18	2.57	2.30	2.11	2.19	2.64	3.13	2.99
袖ヶ浦横田	3.54	3.75	3.68	3.50	3.57	3.20	2.71	2.36	2.02	2.27	2.71	3.21	3.04
君津久保	3.51	3.81	3.63	3.46	3.40	3.30	2.57	2.34	2.00	2.25	2.77	3.18	3.02
成田幡谷	3.49	3.61	3.63	3.44	3.33	3.26	2.75	2.36	2.06	2.31	2.76	3.18	3.02
平均	3.51	3.67	3.64	3.50	3.44	3.21	2.67	2.37	2.05	2.33	2.74	3.21	3.04

表中の—は欠測を表す。

(千葉宮野木の平均値は参考値)

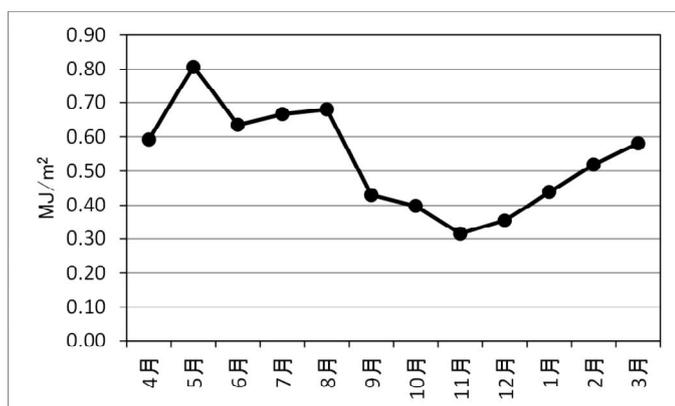


図1-2-1 日射量月平均値の経月変化(9地点平均値)

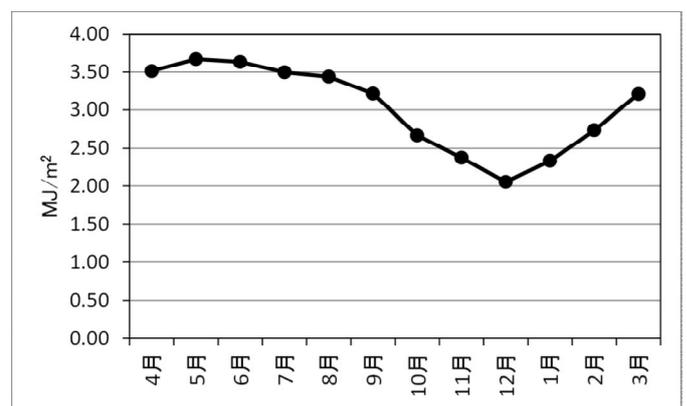


図1-2-2 日射量月最高値の経月変化(9地点平均値)

## 1-3 気温

### (1) 地理的分布

気温は県内58(年度末57)測定局(一般局55(年度末54)局、自排局3局)で測定している。この内、一般局で年間測定時間6000時間以上の54局について、年平均値の地理的分布を図1-3-1に、年最高値の地理的分布を図1-3-2に示した。平均気温は、東京湾岸の地点が高く、内陸部及び太平洋岸の地点が低い傾向を示した。一方、最高気温38℃以上の地点が葛南、千葉、君津地域に見られた。

### (2) 月別推移

54局を8地域に集約し、月別推移を図1-3-3に示した。5～8月は野田・東葛・印西地域が他地域に比べて高い傾向があり、8月以降は南房総が高い傾向にあった。

### (3) 経年推移

継続37局の平均気温の年推移を図1-3-4に示した。平成2年から平成17年までは0.5℃を超える年平均気温の変動が見られたが、平成19年以後は、変化が小さくなっている。また、全体の傾向として気温は上昇傾向にあると言える。

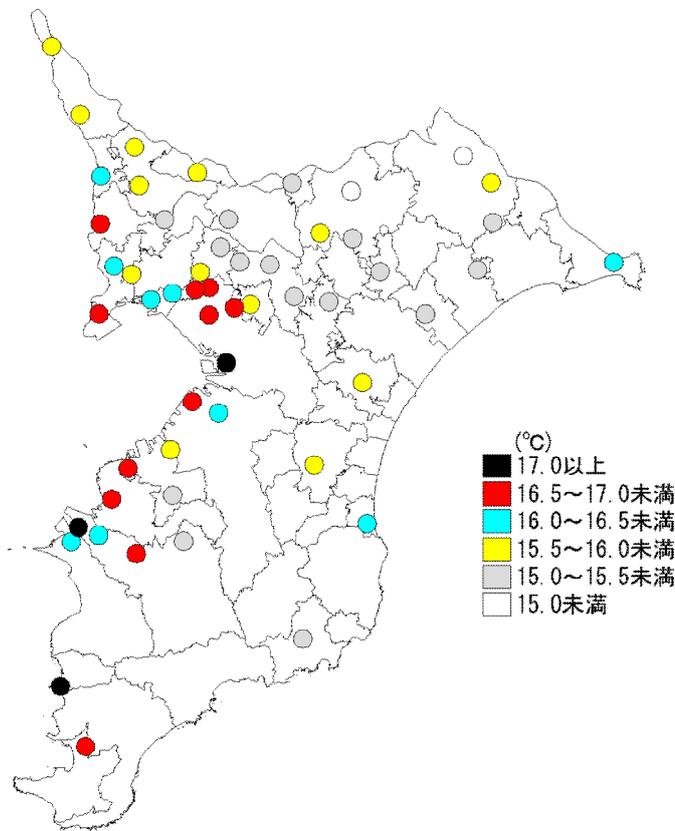


図1-3-1 年平均気温の分布

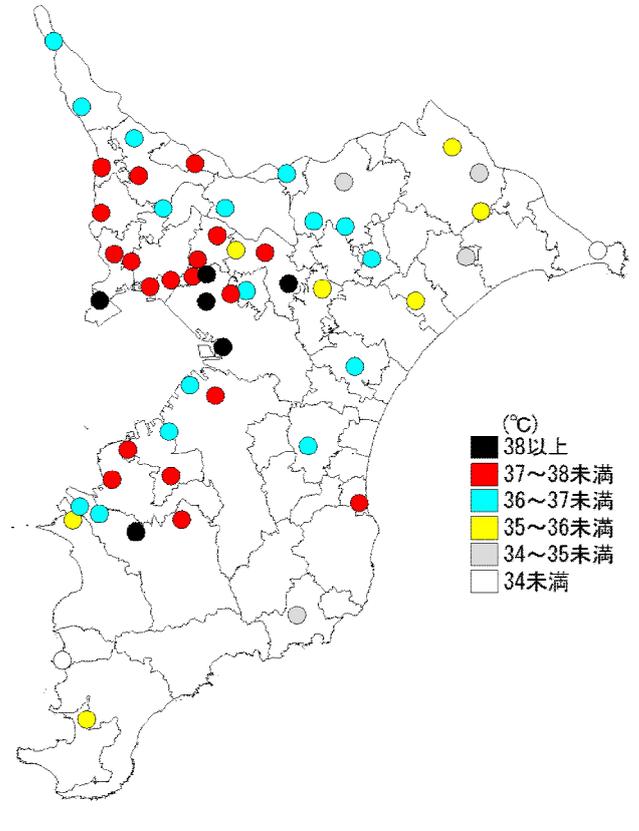


図1-3-2 年最高気温の分布

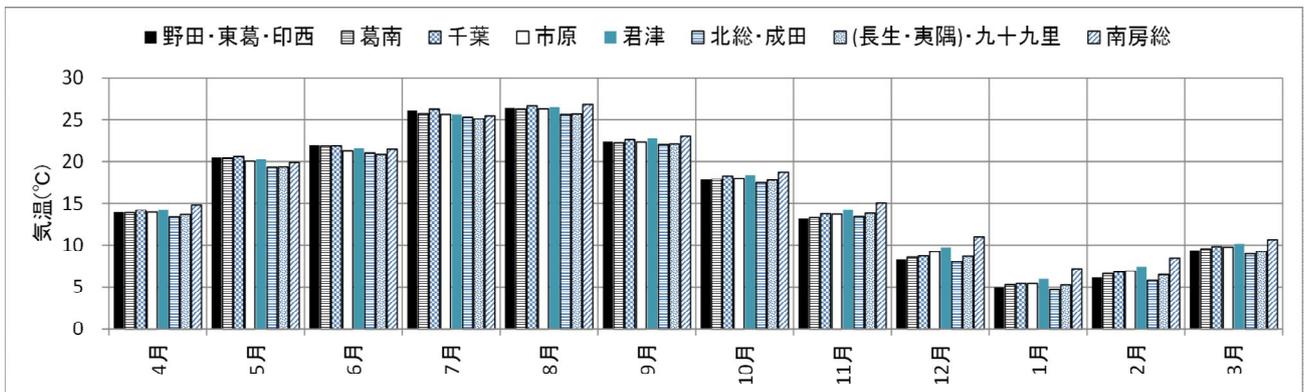


図1-3-3 月平均気温の経月変化

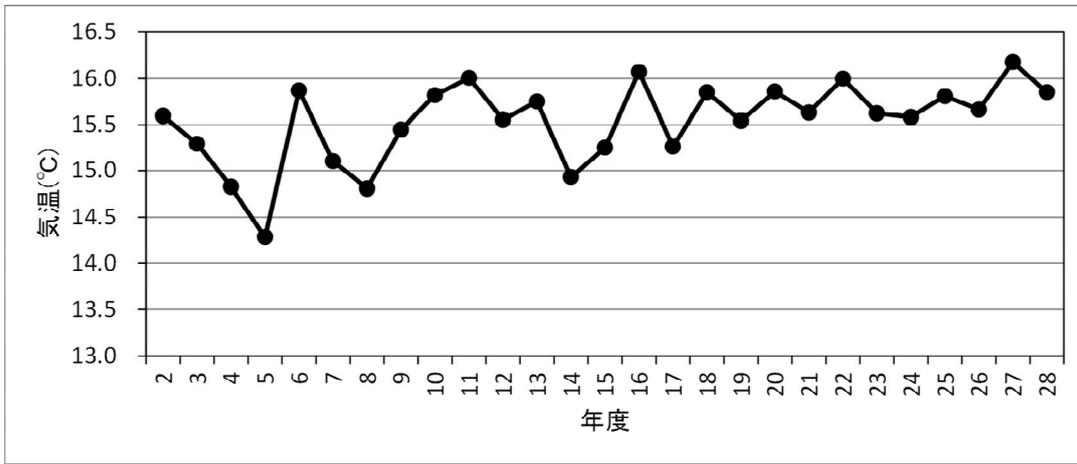


図1-3-4 年平均気温経年推移(継続37局平均)

### 1-4 降水量

降水量は、県内21測定局で測定している。地域的には市原市が8局、袖ヶ浦市が5局、君津市が4局と一部地域に集中していることから、アメダス18地点のデータを加えて県全体の分布図を作成し図1-4-2に示した。

月降水量の経月変化は図1-4-1のとおりであり、7、9月の降水量が250mmを超えていた。県の分布としては太平洋岸の地域が降水量が多く、東京湾岸の地域で少ない傾向がある。

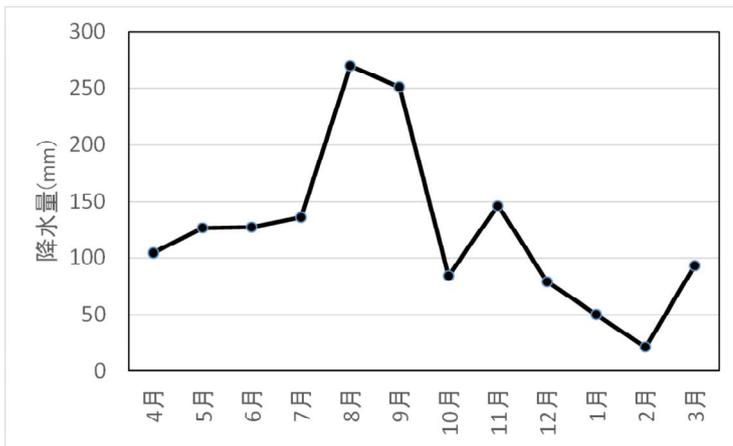


図1-4-1 月降水量の経月変化(県内21局平均)

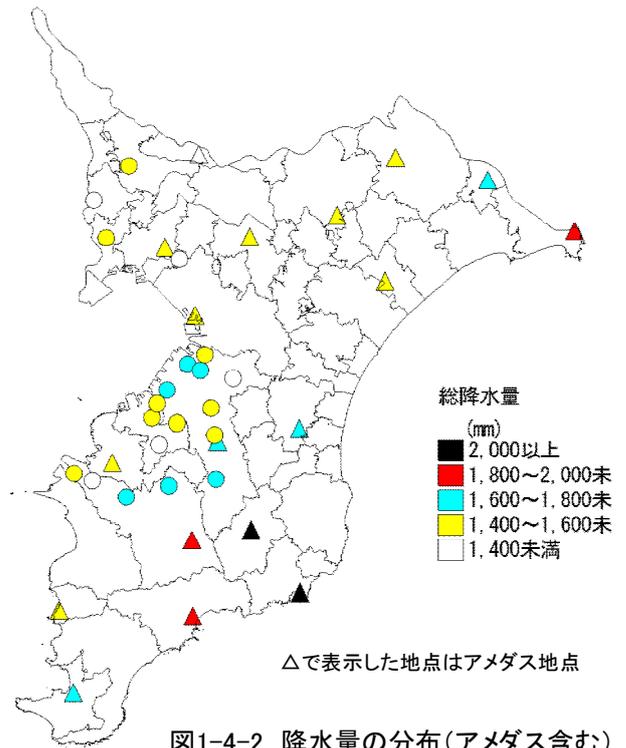


図1-4-2 降水量の分布(アメダス含む)

### 1-5 大気安定度

大気安定度とは、大気の乱れの状態を A~G の 10 段階で表したものであり、A の状態では大気は最も不安定であり、G は、大気が最も安定している状態である。また、これらの中間の状態を D として表しており、排ガスの拡散は、この大気安定度に強い影響を受ける。

パスキルの安定度分類表を表1-5-1に示した。市原岩崎西局で測定している、風速、日射量、放射収支量を用いて、表1-5-1に従い安定度を算出した。算出に当たり、日の出から日没までは日射量を、日没から日の出までは放射収支量を用いた。日没時刻と日の出時刻については、国立天文台のHPに掲載されている千葉の時刻を用いた。また、今回は、正時前の10分間平均値ではなく、1時間平均値を用いた。

月別の安定度別出現時間数を表1-5-2に示した。安定とされるFとGの月別出現率を図1-5-1に、時刻別出現率を図1-5-2に平成25、26、27年度の結果とともに示した。

F+Gの時間数は、12、1月が多い。この時期の気象は安定することが多く、汚染物質が拡散しにくい気象状況であることがわかる。また、時刻別には日中8時から16時まではF+Gの時間数は0であり、気象は夜間に安定することがわかる。また、F+Gの年間出現率は17.3%で平成27年度(17.4%)とほぼ同じであった。(平成25年度:15.8%、平成26年度13.1%)

表1-5-1 パスکیل安定度分類表(原安協報告-40、1973)

風速(u)m/s	日射量(T)kJ/m <sup>2</sup> ・h				放射収支量(Q)kJ/m <sup>2</sup> ・h		
	T≥2093	2093>T≥1042	1042>T≥521	521>T	Q>-75	-75≥Q>-150	-150≥Q
u<2	A	A-B	B	D	D	G	G
2≤u<3	A-B	B	C	D	D	E	F
3≤u<4	B	B-C	C	D	D	D	E
4≤u<6	C	C-D	D	D	D	D	D
6≤u	C	D	D	D	D	D	D

- 備考) 1. 本票は、原安協報告-40、1973のパスکیل安定度分類表をもとに、日射量、放射放射収支量の単位をkJに換算したものである。  
 2. 放射収支量は地面から上方へ向かう量を負とする。  
 3. 日射量、放射収支量とも、観測時間10分間の平均値をとる。  
 4. 日中(日の出～日の入り)は日射量を用い、夜間(日の入り～日の出)は放射収支量を用いる。  
 5. 風速区分はパスکیل法(日本式)による。

表1-5-2 月別の安定度別出現時間数

	A	AB	B	BC	C	CD	D	E	F	G
4月	2	33	68	16	116	29	328	41	28	59
5月	6	29	72	25	145	35	250	49	60	73
6月	8	29	110	18	175	18	242	23	17	80
7月	10	34	99	42	157	27	243	43	17	72
8月	9	31	73	29	123	35	289	38	22	93
9月	6	20	82	14	146	18	308	39	17	68
10月	12	28	77	16	115	21	290	58	22	105
11月	6	25	79	14	78	15	347	49	18	89
12月		26	98	8	42	31	283	34	46	176
1月	5	29	62	18	76	40	265	56	39	151
2月	5	26	57	11	81	28	295	56	40	65
3月	12	52	97	20	90	16	230	72	50	105

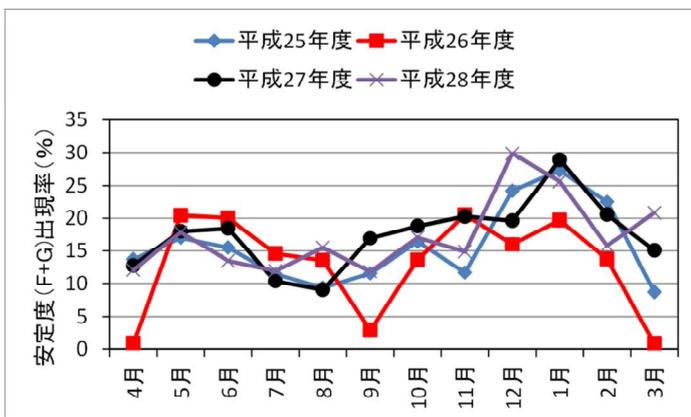


図1-5-1 安定度(F+G)の月別出現率

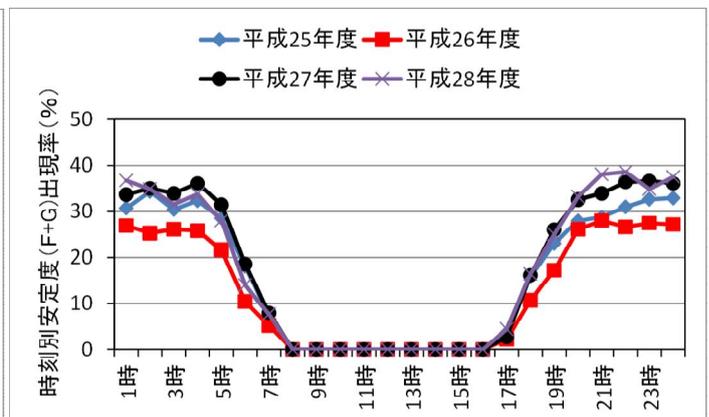


図1-5-2 安定度(F+G)の時刻別出現率